



議会だより やながわ

No. 48

3月定例議会
令和元年5月1日号



平成31年度予算審議 ②

3月議案審議報告 ④

市政を問う 一般質問 ⑦

柳川の子どもたち・編集後記 ⑩

題字 柳川高等学校書道部
2年 廣瀬 琴海 さん



3月
議

319億6800万円の 当初予算を可決



平成31年第1回定例会を2月28日～3月20日まで開き、一般会計当初予算・特別会計予算・条例改正等を審査し、3月13日・14日は予算審査特別委員会を開き、当初予算を集中審議しました。
平成31年度予算総額は、前年度予算と比較しますと26億6,700万円増額（率にして9.1%）の319億6,800万円となります。

歳入質疑

問 校区コミュニティセンターの活用増進に向けた指導の有無は。

答 事業の情報提供はしているが、各センターの自主性に任せている。

問 市債の累計残高は。

答 累積残高は344億4716万7千円となっている。

問 行財政改革の方針は。

答 経常経費を5年で10%削減といった取組みを行っている。第4次の行政改革が再来年度から始まるので、一層の行財政改革に尽力したい。

歳出質疑

総務費

問 ふるさと寄付金事務委託先の選定方法と寄付金に対する委託料の割合は。

答 委託先の選定は随意契約。事務委託料については、昨年までの一律8%から、寄

付額に応じた率に見直した。寄付額5千万までが5%、5千万～1億円までが6%。

問 定住促進を図るための住宅取得奨励金の趣旨及び人口増を図るための増額の意向は。

答 住宅を取得された45歳以下の方にやなほ加盟店で利用できる商品券5万円分を補助している。

問 住宅取得奨励金が5万円は少ないのではないか。人口増を目的とした事業ならば、もっと増やすべきでは。

答 3年毎の見直しを考えている。議会の意見も踏まえつつ、この制度をどうしていくか検討していく。

U-45 マイホーム取得支援事業が始まりました
～若い世代のマイホーム購入を支援します！～



民生費

問 要保護児童対策事業費の家庭児童相談員及び虐待対策強化支援員の業務内容は。

答 家庭児童相談員については、子育て支援課が設置した要保護児童対策地域協議会で要保護児童等の支援業務を担当している。虐待対策強化支援員については、平成30年度から設置し、要保護児童等の実情の把握、情報の提供、相談、家庭訪問・面談、各機関の集まったケース検討会議での情報共有や今後の支援計画を作成するといった業務を行っている。

衛生費

問 不妊治療助成金は1組の夫婦に対して、年間何回が上限か。

答 上限は、1組の夫婦に対して6回まで。

農林水産業費

問 はたき海苔処理検討協議会について、進行状況は。



KATARObase 3 2

答 新ゴミ処理施設の排熱を利用して、はたき海苔が乾燥できることが判明した。課題としては、乾燥したはたき海苔の販売先をどうするか。現在は、水産系の飼料、畜産系の飼料の原料として利用価値の確認は取れたものの、販売価格が安く、採算性が合わない。そこで、より高価格で取引できる市場開拓を目指して、市場調査を行っている。

商工費

問 KATARObase (カタローベース) 32の活用状況は。

答 起業・創業の拠点として地方創生交付金を利用して改修事業を行っている。起業する若者を集め、市内での起業について語る場として活用していきたい。市内の法人構造化につなげていきたい。

土木費

問 ブロック塀等撤去費補助金の対象と危険箇所の調査及び指導方法は。

答 道路に面したブロック塀で、補助対象の危険度を超えると対象になる。上限は21万8千円の1/2で10万9千円までと考えている。指導については県から通知をしている。4月に予算が付けば、県と市で補助金の説明をしながらお願いをしていく。

問 市内公園の利用状況は。

答 大きい公園や農村公園、開発公園など様々な用途の公園があり、市外や地域の方の利用もある。

問 猛暑対策としてシェードなど日陰を作るようなものに予算を多く使えないか。

答 日陰を作るようなものは必要だと思うので必要の範囲内で検討していきたい。



消防費

問 消防団格納庫及び消防団員緊急出動時の駐車場の整備は。

答 河川の上に格納庫が建っている場合もあり、道路に駐車をしているのが現状である。格納庫建設のために用地を探しているが、なかなか用地を提供いただけなくて整備が遅れている。

教育費

問 学校適正規模・適正配置化検討委員会委員の構成と検討内容は。

答 メンバー構成はまだ案の段階だが、市議会議員、行政区長、公民館長、PTA、学校関係者、学識経験者などを考えている。おおよそ2年間で答申を受ける

よう考えている。内容は適正規模・適正配置についてあらゆる面から協議したいと考えている。

問 適正配置により施設を廃止する場合、補助金を活用した校舎の廃止が可能か。

答 補助金適正化法があり年数が経過するまでは使用する必要がある、その期間内に廃止になれば一部でも返還する必要がある。



問 柳川市祭り振興事業補助金の内容は。

答 補助金の配分要綱に定めており、認められる経費の1/2、上限50万円。

総括質疑

問 柳光園施設整備補助金と同様の案件が出た場合の対応は。

答 平成17年度に大きく制度が変わり、それまでは国1/2、県1/4、事業者1/4という補助制度だったが、国の補助がなくなり県は従来の1/4程度に相当する補助要綱を作って、県だけ補助が残った状態になった。

養護老人ホームに対する補助が少ない状態になっており、市から移譲したという経過もあり今回に限り補助を出すよう要綱を整備した。

問 働き方改革についての施策は

答 時間外勤務の削減、振替休日の完全取得、有給休暇の取得を進めていきたい。また、時間外については時間外管理システムの導入を予算計上している。



(319億6800万)の主な内容

総務費:29億818万8千円(構成比 9.1%)

前年度比 1億9538万7000円増(7.2%増)

- ・ピアス跡地アスベスト除去及び
建物等解体事業費 1億2,821万円
- ・柳川庁舎空調設備改修事業費 9,789万円
- ・庁舎別館防水改修事業費 1,891万円
- ・出合い応援事業 151万円



民生費:123億5835万1000円(構成比 38.7%)

前年度比 5億1090万9000円増(4.3%増)

- ・低所得者・子育て世帯向け
プレミアム商品券事業費 3,592万円
- ・柳光園施設整備補助金 7,500万円
- ・在宅等子育て支援交付金 1,062万円



衛生費:28億3198万6000円(構成比 8.9%)

前年度比 5億4324万3000円増(23.7%増)

- ・特定不妊治療費助成事業 420万円
- ・ごみ減量化事業 1,000万円
- ・カラス対策事業費 87万円

みんなでやろう
柳川エコ活動



柳川市マスコットキャラクター「エコカッパ」



農林水産業費:25億1421万6000円(構成比 7.9%)

前年度比 1億6034万円減(6.0%減)

- ・沖端地区ノリ共同加工施設整備事業補助金 1億5,437万円
- ・地域おこし協力隊活動費(食の学校事業) 803万円
- ・多面的機能支払交付金 2億6,223万円



平成31年度 一般会計当初予算

商工費：8億9821万3千円(構成比 2.8%)

土木費：21億3428万3000円(構成比 6.7%)

前年度比 1億927万5000円減(10.8%減)

- ・福岡市等連携米国市場
プロモーション事業負担金 100万円
- ・柳川観光の未来を担う
マルチプレイヤー育成事業費 3,124万円
- ・柳川市、西鉄グループ連携ディスティネーションキャンペーン負担金 500万円



前年度比 3億1837万6000円増(17.5%増)

- ・景観形成基準改正事業費 254万円
- ・中島谷垣開線道路整備事業費 6,005万円
- ・京町上宮永線道路整備事業費 1億1,007万円



消防費：9億2564万9000円(構成比 2.9%)

教育費：39億6502万1000円(構成比 12.4%)

前年度比 5187万2千円増(5.9%増)

- ・防災行政無線屋外拡声子局増設工事費 1,936万円
- ・消防自動車購入費 8,150万円



前年度比 12億1041万8000円増(43.9%増)

- ・教職員出退勤システム導入費 791万円
- ・柳川市祭り振興事業補助金 150万円
- ・学校施設長寿命化計画策定業務委託料 1,800万円
- ・矢ヶ部小校舎大規模改造事業費 3,760万円



■平成30年度一般会計
補正予算の主な内容

補正第5号

農業振興費

3554万円

県からの追加割当により、事業費の増額補正を行います。

農地中間管理事業による担い手への農地集積を促進するための交付金です。

- ・対象人数 191人
- ・対象面積 68ヘクタール

国の補正予算による事業で、担い手確保のため、機械導入にかかる経費を助成します。(補助率1/2)

教育振興費

60万円

緒方記念科学振興財団からの寄付金を活用し、理科教育等に使用する教材を市内全中学校に整備します。

10万円×6校

ふるさと寄付金

推進費4268万円

ふるさと寄付金について、予想より増額になったことに伴い、寄付者への返礼として送る記念品や、郵送料、広告料等が不足するため増額補正を行います。



補正第6号

文化財保護費

112万円

平成30年7月の台風7号により被害を受けた、名勝立花氏庭園水路護岸の国庫補助金による復旧事業へ、市補助金を交付します。



特別教室空調工事費

2億1000万円

市内小中学校の特別教室のうち、音楽室、理科室、多目的室以外の残りすべての特別教室に、国の交付金を活用し、空調設備を設置します。



人権擁護委員

人権擁護委員が平成31年6月30日で任期満了となるため、後任の委員が提案され、全員賛成で同意しました。

◆浦 昭廣 氏

(70歳) 再任

◆山口裕子 氏

(55歳) 新任



天皇陛下御在位30年
を祝す賀詞奉呈決議
について

提出者

柳川市議会議員

- 佐々木創主
- 江口 義明
- 橋本 憲之
- 佐藤 勝広
- 荒木 憲
- 藤丸 正勝
- 伊藤 法博

天皇陛下におかせられましては、本年御即位30年、天皇皇后陛下御成婚60年をお迎えになられましたこと、慶賀にたえないところであります。

ここに柳川市議会は、市民を代表して謹んで慶祝の意を表し奉ります。

以上のとおり決議しました。

本会議において
賛成全員で可決しました。

3月定例議会で審議した議案の結果

議案	議案名	結果	賛成	反対
第1号	平成30年度柳川市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	20	0
第2号	平成30年度柳川市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	20	0
第3号	平成30年度柳川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	20	0
第4号	平成30年度柳川市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	20	0
第5号	平成31年度柳川市一般会計予算	原案可決	20	0
第6号	平成31年度柳川市国民健康保険特別会計予算	原案可決	20	0
第7号	平成31年度柳川市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	20	0
第8号	平成31年度柳川市住宅新築資金等特別会計予算	原案可決	20	0
第9号	平成31年度柳川市公共用地先行取得等特別会計予算	原案可決	20	0
第10号	平成31年度柳川市下水道事業特別会計予算	原案可決	20	0
第11号	平成31年度柳川市水道事業会計予算	原案可決	20	0
第12号	柳川市公共施設維持整備等基金条例の制定	原案可決	20	0
第13号	柳川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決	20	0
第14号	柳川市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例等の一部改正	原案可決	18	0

議案	議案名	結果	賛成	反対
第15号	市道路線の認定、変更認定及び廃止	原案可決	20	0
第16号	和解及び損害賠償額の決定	原案可決	20	0
第17号	柳川市民会館の指定管理者の指定期間の変更	原案可決	20	0
第18号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合同約の変更	原案可決	19	0
第19号	有明生活環境施設組合の共同処理する事務の変更及び有明生活環境施設組合同約の変更	原案可決	20	0
第20号	筑後地域消防通信指令事務協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び筑後地域消防通信指令事務協議会規約の変更に関する協議	原案可決	19	0
第21号	平成30年度柳川市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	20	0
第22号	人権擁護委員候補者の推薦	同意	20	0
第23号	人権擁護委員候補者の推薦	同意	20	0
第24号	天皇陛下御在位30年を祝す賀詞奉呈決議	原案可決	20	0

市政を問う!

一般質問

- ◆1日目(3月6日 水曜日)
 - 1 新谷 信次郎 … P 8
オスプレイ問題への対応は
 - 2 菊次 太丸 … P 9
民生児童委員の処遇改善は
 - 3 高田 千壽輝 … P 10
観光客の動態は
 - 4 伊藤 法博 … P 11
柳川農業の進むべき方向
 - 5 緒方 寿光 … P 12
市役所の「経常経費削減」の方針と施策は
- ◆2日目(3月7日 木曜日)
 - 1 橋本 憲之 … P 13
未来を担う子ども達のために
今やれることは
 - 2 白谷 義隆 … P 14
本市の児童虐待防止策は
 - 3 今村 智子 … P 15
わかりやすい周知の工夫を

オスプレイ問題への対応は



新谷 信次郎

00mか5000mぐらいの距離で最大98.1デシベルの騒音だった。

問 本市の幼稚園及び認可外を含む保育園施設の数と受け入れ数はどうなっているか。

問 昨年12月議会では「質問書を佐賀県に出す」という市長答弁だった。「質問書」は出されたか。

生活環境課長 昨年12月末から質問書を提出し、事務レベルで意見交換している。

問 乗組員を最大限乗せて、2機以上のデモフライトが必要ではないか。

生活環境課長 昨年12月12日大分県日出生台演習場でオスプレイ2機にそれぞれ自衛隊員約20名が乗り込み輸送訓練があった。目視4



日出生台演習場オスプレイ

本年10月から実施される「幼児教育無償化」は

問 今回の「幼児教育無償化」について保護者、関係施設等への周知、広報をどうするか。

子育て支援課長 国からの通知が6月中旬くらいと予想される。その後、市報、HPなどで広報する。

問 無認可保育所について市としてどう対応するか。

保健福祉部長 保育士の配置、園児の安全性の確保に努力していただき、無償化の対象施設としての基準を満たすように助言・指導をしたい。

教職員の長時間労働改善は

問 昨年12月議会で質問した教職員の出退勤記録について公表を。

学校教育課長 平成30年12月に調査を実施した。出勤から始業開始までの時間が12月の1ヶ月で11時間あった。その時間も含めて超過勤務時間とカウントしている。

①小学校247人中45時間超えは107人(43%)、80時間超えは13人(5%)。
②中学校115人中45時間超えは78人(68%)、80時間超え31人(27%)。

柳川市立小中学校35人以下学級の実現は

問 本年1月9日城内小学校を皮切りに2月7日中島小学校まで19小学校を学校訪問した。2年生以上では40人以下35人以上であっても県からの「指導方法工夫改善担当教員」の加配によって2クラスの場合がある。これらの学級は来年度はどうなるか。

学校教育課長 福岡県と協議しながら、加配を得て35人以下学級となるよう鋭意努力している。



少人数学級の授業風景

民生児童委員の処遇改善は

答弁／見直しについて今後検討したい



菊次 太丸

福祉課長 現在、県からの活動費5万9500円に対して本市5万2800円である。県と同水準の見直しを今後検討したい。

インフルエンザワクチン公費助成は

問 補助のある高齢者等は1000円の自己負担で受けられるが、そうでない若い世代には不公平感がある。高齢者同様に大事にさ

れているという実感を与えていく事は重要だ。特に子どもは抗体ができるまでに2回接種が必要。1回分の補助くらいは考えられないか。

健康づくり課長

13歳未満の子どもには2回接種が必要で接種料金が高額になることも認識している。しかし予防接種法に基づく定期接種を助成対象としていることから実施を見合わせた。

学校間の教材費の平準化は

問 校長会で検討して頂くことになっていたが年次計画は。

学校教育課長

今年度は小学校6年間、中学校3年間に必要と見込まれる教材費を比較した。小学校は8万2800円、10万4640円。中学校は4万7645円、5万4544円で最大格差は約1.26倍。



問 昨年度は小中学校共に1.87倍の格差があった。学校間の格差は格段に縮小していることから一定の平準化が進んだと認識している。尚、来年度においても学校間の格差が少なくなるよう指導を継続していく。

問 子どもたちにとっての1番の教育環境は教師自身だと思ふ。資質、力量が大事、先生方のたえまない努力と研鑽に心から期待している。

問 全国平均より高齢化が進む本市において民生児童委員の活動状況はどうか。

福祉課長 H29年度厚生省発表と比較すると①相談・支援件数4401件。②その他の活動件数1万8854件。③訪問回数5万7781回。民生児童委員の1ヶ月当たりの活動は約28回となり全国平均より3回多い。

問 民生児童委員の労に報い、担い手不足解消の為に、も更に処遇改善が必要では。



観光客の動態は



高田 千壽輝

問 過去5年間の観光客の推移は。

観光課長 平成25年は12万4千5千人、26年は12万5千9千人、27年は13万6千6千人、28年は13万1千6千人、29年は14万1千8千人。

問 外国人観光客数、国別で上位3国は。

観光課長 平成29年は約24万5千人で28年より約12万人増加している。国別で上位3国は韓国・台湾・香港の順となっている。

問 外国の方は柳川のどこに魅力を感じているのか。

観光課長 外国の方から見た柳川の魅力は、本市の観光を代表とする川下りや、うなぎセイロ蒸し、掘割を巡る日本の原風景などに魅力を感じているようだ。

問 本市の観光客のリピーター率は。

観光課長 平成29年度に調査した観光客動態調査で2回以上訪問された観光客は約50%で4回以上訪問され

た方は約22%となっている。

問 リピーターを増やす施策は。

観光課長 リピーターを増やすことは、満足度を高めることが重要であり、満足度は食事や観光施設で高い数値結果がでている。施策については、柳川の体験プログラム「ゆるり旅」があり柳川でしかできない体験の取り組みを継続することでリピーターを増やす有効な事業と考えている。



ボランティアガイドの活用は

問 ボランティアガイドの人数と利用数は。

観光課長 本市の観光ボランティアガイドの登録数は14人で平成29年度の利用数は1376人。また、それとは別に観光協会にて運営している観光ガイドが2名おり、平成29年度の利用者数は104名。

観光案内所での外国語の対応は

問 観光案内所には、外国語で対応できるスタッフはいるのか。

観光課長 沖端と西鉄柳川駅の案内所に各1名を配置し、簡単な英語での案内はできており、土日は英語・韓国語を話せる大学生を配置している。



柳川市観光案内所

柳川農業の進むべき方向



伊藤 法博

大豆に野菜を取り入れた複合経営を推進すべきだと思います。

米・麦・大豆に野菜を取り入れた栽培体系で、輪作を行えば水田の地力の回復や肥料の削減につながるのではないかと。

農政課長 野菜を栽培する場合、特に収量アップを目指すうえで施肥などによる地力の管理が行われる。

従ってその後、米や麦などを作付する場合、前作の野菜への肥料の効果で、地力向上や肥料の削減は、期待できるものと思う。

問 育苗ハウスを活用した野菜栽培では本田での栽培期間の短縮が図られるので多毛作の作付が可能になるのではないかと。

農政課長 育苗ハウスを活用して野菜を栽培した場合、野菜の作型を検討し、播種から育苗期間は圃場が空くことになるので、圃場での栽培を計画的に行えば多毛作での作付けは可能になると思う。

米・麦・大豆の2毛作体系から米・麦・大豆に野菜を取り入れた複合経営に転換し、輪作を行うことにより地力の回復を図り、労働の分散化が成し遂げられると思う。



育苗ハウス

生きがい農園は

問 昨年の6月議会で、高齢者の生きがい対策に市内にある遊休農地を活用すべきだとの質問を行った。

金子市長は「積極的に検討するよう指示をしたいというふうにする。」と答弁されている。

6月議会より8か月ほど経過したが、市の部局ではどのように検討し、どのような結論になったのか。



高菜畑

農政課長 地域における、団体等による生きがい農園については、農地の有効活用と高齢者の生きがいづくり、地域コミュニティの活性化等の観点から、開設の支援をしていくという結論に至った。



市役所の「経常経費削減」の方針と施策は



緒方 寿光

業は当初計画で約100億円だったが最終的に121億5千万となり21億5千万円もの増加。当初計画の事業費枠を大きく超えた事で市負担額は増え維持管理費も増える。さらなる経常経費の削減が求められるが。

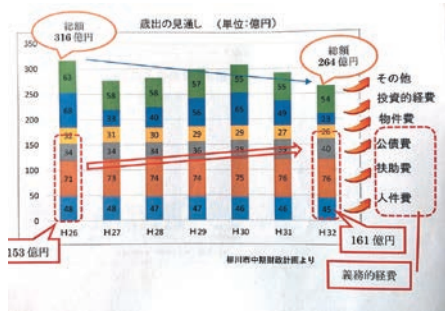
問 財政運営が厳しくなる中で経常経費削減が必要では。

財政課長 義務的経費は一層の削減に繋がるよう行革を進めていく。

問 事務事業の見直しは。

財政課長 第3次行革でH28年度から4年間の経常一般財源削減累計は約1億6900万円。

問 市は市民文化会館建設事業でH27年9月の基本計画は工事費35億円以内、総事業費40億円以内としていたが最終的に工事費42億8600万円、総事業費49億4100万円となり当初計画上限より約8億円増加。新クリーンセンター建設事



総務部長 行革での事務事業の整理統合が大きな柱となる。1月に各課ヒアリングを行った。効率化できる業務は簡素化や見直しの検討を行い事務事業の削減も検討する。

観光客の滞在時間延長 宿泊客を増やすための施策は

問 観光列車「ザレール キッチンテクゴ」の運行、福岡空港からの高速バスの柳川駅経由が決定し観光客は増える。そこで柳川駅から直接「川下り船」へ乗下船ができる等、掘割を駅まで引込むインフラ整備等を検討する時。また外国人向けの「川下り」表記の一本化はどうなったか。

観光課長 「川下り」英語表記が複数混在しているという指摘があり外国語表記の前に日本語を統一する事から始める。

問 H29年の白秋生家入込数は45601人で前年よ



水郷柳川ゆるり旅リーフレット

り4300人減。「この道」映画化により白秋先生が若い人にも多く知られている。今、観光案内所(駅・沖端)、観光施設や川下り業者にも協力依頼し、白秋生家・川下り・御花等をセットにした周遊券等を販売する施策が必要では。

観光課長 トイレは不足しており十分検討していく。

問 観光客の滞在時間延長、宿泊客増に向けての施策は。

市長 検討しなければならぬ時期にきている。

問 観光客用トイレ整備が必要。観光客は民間施設のトイレ使用が多く、老朽化したトイレもある。市が民

市長 H29年度の宿泊客は10万人に届いていると思う。さらに増やしていきたい。西鉄や県に要請しながら観光客周遊の流れを作り出していきたい。

未来を担う子ども達のために

今やれることは



橋本 憲之

生ゴミ量で清算を行う。

問 1日あたりの生ゴミ搬出量を1ト(一日一人15g)減らせば、新処理施設の建設負担金はいくら削減できるか。

廃棄物対策課長 約1億2800万円の削減。

問 生ゴミ量を減らす為に、生ゴミ乾燥機の補助額の増額は。

廃棄物対策課長 来年度は上限3万円から5万円まで増額。

支出の抑制には生ゴミの削減を

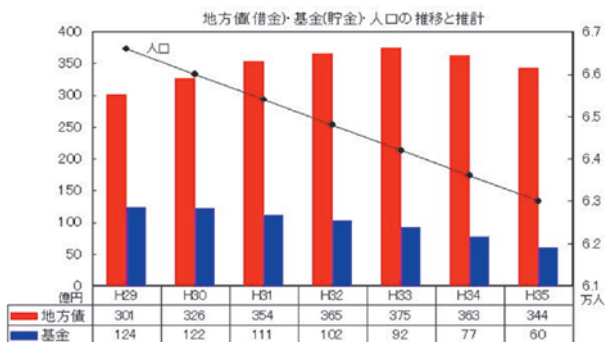
問 市の基金(一般家庭における貯金)はH30年に124億。5年後は60億の見込だそうだが、このままだと10年後には、ほぼ底をつきそうに感じる。支出を抑える事が必要だが、大型施設建設事業負担金が確定していない事業は。

廃棄物対策課長 火葬施設、一般廃棄物処理施設は、柳川市・みやま市の負担割合は確定しておらず施設稼働後、最初の1年間の

不妊治療助成金は

問 「大木町や大川市は子育て支援に手厚い」と耳にするが、不妊治療における助成額と回数の上限は。

健康づくり課長 大木町は、1回の治療に上限額7万円、大川市は1回目上限



地方債(借金)・基金(貯金)・人口の推移と推計

問 本市の不妊治療の助成額と助成回数の上限は。

健康づくり課長 上限5万円、通算6回まで。

問 市長所信表明において、「経済的負担の軽減に取組む」とのことが、来年度の不妊治療の改定点は。

フン害への対策を

健康づくり課長 治療1回に5万円の助成額を来年度は7万円に増額。

生活環境課長 有害鳥獣対策の対象はカラス、サギ等の鳥類で、糞害や攻撃等による人的被害や生活に支障をきたす場合に対応する事としている。

問 高畑保育園に隣接の三柱神社の雑木林が、サギの寝床や巣作りの場所となっており地面が糞で真っ白になり、悪臭がする。夏は保育園方向に風が吹き、園児への健康被害が心配だが、社寺境内では猟銃による駆除はできないということ。

問 希望ある未来への街づくりは人づくりだと思う。故郷を思う心の醸成は、お金をかけずに出来ること。未来を担う子ども達のために、すぐにでも出来る事は、まず大人が柳川をもっと好きになり、素晴らしさをちゃんと子ども達に伝えることではないか。

問 観光客への影響は勿論、園児達に健康被害が及ばないように、早急な対策を。来年度予算案の鷹による追い払い等の対策は、カラスに限るのか。



三柱神社の雑木林



本市の児童虐待防止策は



白谷 義隆

問 本市で取り組んでいる虐待防止策は。

保健福祉部長 保育園や地域の協力を得ながら児童虐待の早期発見に努めている。虐待の疑いがある場合は状況に応じた対応をしている。医療機関や幼稚園、保育園、学校などにポスター掲示やチラシ配布の虐待防止啓発を行っている。本年度から虐待対策強化支援員1名と自立支援員1名を増員し、虐待を含む家庭児童相談の体制強化を図っている。

学校教育課長 毎朝、担任等による児童生徒の健康状態

等の確認を行う。体育時間などには、身体にあざがないかなど注意深く観察する。また、各学校では、虐待を含めいじめ・悩み等のアンケートを毎月実施している。

問 今後の防止策は。

保健福祉部長 今後は、妊娠期及び産前産後から子育て期まで切れ目のない支援を充実させ、子育ての不安を軽減し、児童虐待の発生を予防するため、平成32年4月「子育て世代包括支援センター」を開設予定。

学校教育課長 今後もこれまでやってきた取組を継続的に実施する。新年度から児童虐待防止の観点からもスクールソーシャルワーカーを1名増員。

中島商店街にある「交流館なかしまワッセ！」の運営は

問 なかしまワッセは、中島商店街の古民家を改修し平成29年2月オープンしたもののだが、あまり開いていないとの声がある。運営は。

商工・ブランド振興課長 中島商店街イノベーション事業の活動拠点として整



交流館なかしまワッセ

備したもので、事業の運営主体は、中島商店会、柳川市商工会、行政区長など地元有識者で組織した中島イノベーション協議会。

商工・ブランド振興課長 この施設内で週2日喫茶を営業。

問 ワッセは誰がどんな事業を週何時間位行っているのか。

問 開館は週2日位。その内、喫茶の営業が週2日。これでは、ワッセの当初の役割を果たしていないのではないか。今後の方策は。

商工・ブランド振興課長

実際の事業運営は、協議会の中にあるワッセ中島プロジェクトで、メンバーは、若者4名と地域おこし隊員1名。事業は、施設の貸出、委託販売などで月10日程度開館。

商工・ブランド振興課長

施設料金の見直し、新たな委託販売の実施、事業運営体制の強化などを検討。また、市内各商店街、観光協会、柳川市商工会との連携を図っていく。

問 市で雇用している地域おこし隊員は何を。

【その他の質問】
・保育園等の無償化は



児童虐待防止推進月間ポスター

わかりやすい周知の工夫を



今村 智子

外国人の安全安心の確保に努めていく。

問 災害時の外国人への支援体制をはじめ、柳川在住外国人の生活サポートをする「多言語支援センター」もしくは「多言語支援課」を設置してはどうか。

災害時の外国人支援は

問 外国人観光客や柳川在住外国人に対する災害時の支援体制の状況は。

総務課長 現在は柳川在住外国人に対しては、避難所や緊急連絡先が掲載してある、小冊子「(英語、中国語版)在住外国人のための柳川生活ガイド」を渡している。外国人観光客へは、災害用の外国語版パンフレットはない。

今後は、やさしい日本語やスマートフォン翻訳アプリ等の利用等を協議し、

人事秘書課長

設置については、どのようなニーズや、機能が必要なのか、どんな体制を構築すればよいか等、今後調査・研究をしていく。生活サポートは、やさしい日本語での対応を心掛けたり、外国語に対応できる職員体制を整えたり、市の印刷物等に外国語の表記を取り入れるなど、出来るところから対応を考えた。

高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期予防接種の取組みは

問 高齢者の「肺炎球菌ワクチン」の定期予防接種が

2019年度以降も5年間、継続することになり、柳川市は対象者(65・70・75・80・85・90・95・100歳)は自己負担額3000円(通常約8000円)で受けられる。肺炎から命を守るためにも予防接種の推進が重要となるが取り組みはいかに。

健康づくり課長

これまで対象者には「接種のお知らせ」と、「予約票」を封書でしていた。市報にも再度、ご案内をしていた。2019年度以降は、お知らせの内容、方法を検討し、接種率を高めるための工夫をしていく。



母子健康手帳アプリの活用は(子ども子育て支援事業)

問 少子化対策として、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援を行う「子育て世代包括センター(日本版ネウボラ)」を柳川市も設置してはどうか。

健康づくり課長 H32年4月の設置を目指し、内容を検討中。



問 今の子育て世代への情報発信のひとつに「母子健康手帳アプリ」がある。これは、従来の母子健康手帳と一緒に使うもので、アプリ登録をすると自治体から予防接種や定期検診、イベント情報等が直接、配信される。情報格差を埋められ子育て支援事業に役立つと思うので、本市でも導入してはどうか。

市長 前向きに検討する。



☆柳川の子どもたち



両開小学校

地域参加行事

(ほんげんぎょう)

「みんな仲間」を合言葉に6年生は1年生に踊りを教えたよ。長年踊り継いでいるロックソーランを踊ったよ。

ロックソーラン



海苔すき体験



垂見小学校

運動会

5・6年生で演技したよ。動きをあわせ、心を合わせることに挑戦！。たいへんだったけど、達成感を味わいました。

運動会



集団登校



6月定例会の日程

開 会 6月10日(月)
 議案質疑 6月13日(木)
 一般質問 6月17日(月)、18日(火)、19日(水)
 常任委員会 6月20日(木)、21日(金)
 採決・閉会 6月26日(水) ※日程は予定であり変更になる場合があります。

☆本会議のライブ中継と過去5年間の録画中継をインターネットで配信しています。パソコン、スマートフォン、タブレットで視聴可能です。

(柳川市議会中継webサイト <http://www.yanagawa-city.stream.jfit.co.jp/>)

編集後記

市民の皆さん、この議会だよりの編集について、誰がどうやって編集しているか、私も委員になって初めて知りましたが、一般質問の原稿は質問者本人が書き、添削は市議の中の広報編集委員で行い、その他のレイアウト等も、どうすれば市民の皆様が解りやすくなるか、委員で真剣に議論しながら作り上げています。

さて、新元号「令和」になって、初日に発行される第48号の「議会だよりの編集後記」に寄稿する機会を与えていただき、心より感謝いたします。皆様、今回の「議会だよりの」は、いかがだったでしょうか。読み易かったですよ。左記の広報委員に御意見下さい。より良い「議会だよりの」になるよう、改善していきたいと思えます。

(橋本 憲之)

広報編集特別委員会

委員長 菊次 大丸
 副委員長 橋本 憲之
 委員 緒方 寿光

委員 高田千壽輝
 江口 義明
 新谷信次郎

